

令和6年度 都市緑化技術研修会 研修内容

【テーマ】民間との連携でつなぐみどり

- スケジュール 令和7年1月23日(木) 13:30~16:45(受付開始 13:00)
24日(金) 9:00~16:00

(敬称略)

1日目		1月23日(木)13:30~16:45(13:00 受付開始)	
講演1	仮)都市緑地法改正の目指す都市緑地		
13:40-14:30	令和6年11月に施行した「都市緑地法等の一部を改正する法律」の内容に触れ、優良緑地確保計画認定制度等について概説いただき、今後の都市環境整備について、自治体や民間など多様な主体に期待する取組について述べていただく。		国土交通省 都市局 都市環境課課長補佐 酒井翔平
講演2	仮)東京都における都市公園の官民連携		
14:40-15:30	都市公園は豊かな生活を支えるグリーンインフラであるとの認識のもと、多様な主体と連携を図りながら中長期的な視点で保全と利活用を図る柔軟な管理運営の実践事例を紹介いただくとともに、官民連携による緑化推進について展望を述べていただく。		東京都建設局 公園緑地部計画課長 坂下智宏
講演3	仮)都市緑化の質の向上がもたらすもの		
15:40-16:30	日常的な経済活動は自然資本の上に成立するとの考えのもと、都市緑化の目指すべきゴールの可視化、民間の緑化推進に尽力してきた知見から、産官学連携による地域のQOL向上の意義、民間の緑化推進のトレンドについて概説頂く。		MS&ADインターリスク総研株式会社 基礎研究部首席フェロー 原口真
2日目		1月24日(金)9:00~16:00(8:50 開場)	
講演4	仮)都市における緑のつながり		
9:00-9:50	多様な機能を有する都市緑地の質・量の確保に向けて、官民が連携したグリーンインフラの実装が一層期待されている。民間投資による良質な都市緑地の確保に向けた緑地の評価の視点について、トライアル認証事例を踏まえて述べていただく。		千葉大学大学院 園芸学研究院 教授 柳井 重人
講演5	仮)まちなかの樹木の保存と活用の両立を図る取組み		
10:00-10:50	まちなかの貴重な雑木林を形成する企業の保有地。企業の運動場、研修所を経て、持続的な環境・社会の実現に向けた取組の一環として、施設を地域に開放した事例について、緑地の存在意義に触れ紹介いただく。		株式会社三菱地所設計 都市環境計画部 津久井敦士
講演6	仮)「市谷の杜」の都市における新しい森づくり		
11:00-11:50	「市谷の杜」は市谷地区の地形や歴史も踏まえつつ、地域住民との協議を通じて、多様なあふれる自然に近い森をつくるという計画とこれまでの取り組みを紹介いただくとともに、目指すゴールについて述べていただく。		大日本印刷株式会社 サステナビリティ推進委員会事務局局長 鈴木 由香
事例見学	仮)SETAGAYA Qs-GARDEN		
14:00-16:00	世田谷区で「地域住民の well-being の向上」をコンセプトにした、約9haのまちづくり事例を見学。同社が1954年に取得し長年グラウンドとして活用した土地を既存樹や歴史的建造物を保存しつつとしたプロジェクト。		第一生命保険株式会社 不動産部ファシリティ マネジメント課 古館 聖子